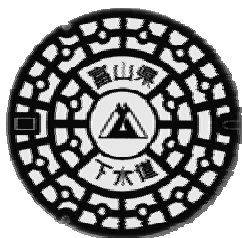


富山県下水道シンポジウム
下水道“新時代”
富山湾の恵みを永遠に



富山県流域下水道マンホール



魚津市公共下水道マンホール

主 催



国土交通省北陸地方整備局 建政部 都市・住宅整備課

〒951-8505 新潟県新潟市白山浦1-425-2

Tel: 025-266-1171 Fax: 025-266-1271

メールアドレス: toshi-jyutakuseibi@hrr.mlit.go.jp



富山県土木部 下水道課

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 県庁本館4階

Tel: 076-444-3351 Fax: 076-444-4422

メールアドレス: gesuido@pref.toyama.lg.jp



魚津市役所 下水道課

〒937-8555 魚津市釈迦堂1-10-1

Tel: 0765-23-1038 Fax: 0765-23-1050

メールアドレス: gesui@city.uozu.lg.jp



平成17年10月16日（日）13:00～16:00
新川文化ホール（ミラージュホール）小ホール

プログラム

13:00

開会挨拶

魚津市長 澤崎 義敬

13:05

特別講演会

「ふるさとが、旅が、おしえてくれた自然の恵み」 俳優 黒部進 さん



1939年富山県黒部市生まれ。中央大学経済学部卒業後、東宝映画「暁の合唱」でデビュー（1961年）。その後、TBSテレビ番組「ウルトラマン」のハヤタ隊員役で全国的人気を集める。その頃から、アフリカへの旅も始まりアフリカ横断、家族旅行などを行い、ケニアで孤児院建設、星組募集運動などにも協力。

現在、黒部市文化センター「コラーレ」の運営委員として趣味を活かした「料理教室」講師などでも活躍。

著書に、「ウルトラ冒険！愛と正義の大人の食卓」「ハヤタとして、父として」がある。その他、テレビ番組（ふりて中下車の旅）、映画（キングコングの逆襲、ゴジラVSモスラ）、CM出演（タマノイ酢、麒麟ビール、吉野屋）などで活躍。

13:50

休憩

14:00

下水道トーク

「下水道“新時代”～富山湾の恵みを永遠に～」

パネラー

高倉盛安	（元富山県立大学短期大学部長）
岡崎明子	（うおづ女性の会連絡会会長）
楠 登	（北日本新聞社論説委員）
黒部 進	（俳優）
布村 昇	（富山市科学文化センター館長）
藤木 修	（国土交通省 流域管理官）

富山の下水道と水環境について身近な話題から地球規模の話題、生き物からハイテクまでさまざまな話題でリレートークを行います。

富山の下水道について考えてみませんか？

下水道について新たな発見があるかもしれません。

15:55

閉会挨拶

国土交通省 北陸地方整備局 建政部長 橋場克司

ごあいさつ

富山県は水産資源など富山湾から多大な恩恵を受けています。

この富山湾を次世代に残していくために下水道は大きな役割を担っています。

しかし、下水道の存在は住民の皆様からはなかなか見えにくい面もあったのではないのでしょうか。

一方で、富山県の下水道では処理水の融雪や冷暖房への利用や光ファイバーの利用など新たな取り組みを多く行っています。

私たち下水道関係者はこのシンポジウムを通じて、住民の皆様には下水道の必要性和新たな面を知ること驚き（サプライズ）を感じていただきたいと思います。



特別展示

パネル展「新潟県中越地震の下水道被害」

昨年10月23日新潟県中越地方をM6.8の地震が襲い、道路や住宅など甚大な被害を被りました。

下水道施設においても阪神大震災以来の被災を受け、耐震対策の必要性が浮き彫りになりました。

隣県の地震被害から学ぶものは多いのではないのでしょうか。

